

## 「主が成し遂げさせて下さる。」 II コリント 5章 18～21節

私達が信じている神はどう言う御方なのか。主なる神が私達に委ねられた使命、また使命を果たすためにどれほど素晴らしい力が与えられているか。ご一緒に、御言葉を通して、語り掛けて下さる主の御声に耳を傾けて参りましょう。

### 1. 和解

聖書の言葉で「和解」とは慣例や態度を一変させるもの。和解を持ちかけるのは全て神からだ。アブラハム契約(創十五章)の違反の罰を人に負わず神の御子が十字架で身代わりになった。神が私達を愛しておられるから、神との関係を回復させ、救いの祝福に預かせたいと願いつつて下さっているからだ。

神からの和解を理解するヒントがある。放蕩息子たちの父(ルカ十五章)の例え話だ。父の愛と保護に背を向け出て行った次男を父はずっと待っていた。受け容れて待ち続ける、これが神の和解の第一の面。長男は父の心も愛も理解せず、父の家にいながら父から遠く離れ失われていた。長男に寄り添い根気よくなだめ、戻っておいでと懇願する父の姿は神の和解の第二の面だ。

子どもには難しいことも成長すれば出来るようになる。神は信仰者に和解の務めを委ねるが決して強制しない。主のような人に成長するのを待つておられる。また愛は誰か何かのために働く力を与えてくれる。神はすべての人を聖霊で満たし、神の務めを果たす力を与えて下さる。神との和解がすべての人に必要だからだ。自分の弱さでなく、「土の器」(IIコリント4:7)の内におられる全能の神に目を向けよう。

### 2. 主が成し遂げさせて下さる

さて、獄中でパウロが書いたピリピ人への手紙には「喜び」が繰り返され、先取りの感謝で満ちている。いつ判決が出るのか分らない状況でも、パウロには感謝する根拠があった。彼は、自分の信じる神がどう言う御方を知っていたからだ。

聖書だけを読んでもいけば「四日あれば読める」と聞いた事がある。例えれば使徒の働きは数時間で読めるが、実際は試練がある度に聖霊を求めて働いた結果の数十年分の記録。私達は自分の願いや祈りに素早い神の答えを期待してしまうが、神はあなたの救いをどのくらい待って下さったでしょう。今のあなたになるまでどの位忍耐して下さっていたでしょう。神は忍耐強く、諦めない御方です。

神がまず私達を愛し、救い主を遣わし、救い主を伝える使命を与え、共にいると約束し、もう一人の助け主聖霊を遣わし、聖霊の力で満たして助け、神が御計画を完成させて下さるのです。

### 3. 必ず成し遂げられる

新約聖書が書かれたギリシャ語では、将来確実に起こることを未来時制で表す。ですから神の約束は未来時制で書かれている。神の言葉は将来確実に事柄になるのです。人には不確かに見えても、救いの計画を神が必ず成就させて下さるから、獄中でもパウロは先取りの感謝が出来たのです。

人はそもそも神に愛され、神と協働する者として造られた者。聖霊で満たして、神の計画と一緒に完成させて下さいます。神の計画が聖霊の力で完成するなら、人の不安も頑張りも不要ですね。

聖霊の力を求め続け、「あなたの願いに私を用いて下さい」と祈りませんか。強制はなさいませんが、神の子どもとして生まれたあなたが成長するのを願って待つておられます。頑張ったけれど駄目だった...と思つている方には「私の所に来て重荷を降ろしなさい。私のもとで休んだら、さあ一緒に立ち上がろう」と言つて下さっています(マタイ11:28)。

最後に、ジグソーパズルは好きですか?本当に完成するのか、何も変わらないように思う時があります。そんなパズルのように時間が掛かり、私達があせつても、あなたの内に始められた計画を主は必ず完成させて下さいます。共に主を見上げて参りましょう。あなたの信仰と求めに応えて下さる主を体験しますように!

## 1. 信仰に生きるキリストの弟子の養成

主の弟子は状況に左右されず聖霊に聞き従い、神を信じ人を信じて人々の救いと解放をもたらす。十字架に死んで神と共に生きるとは、自分と人々の罪からくる咎を覚悟し信仰と希望と愛とを持って福音の祝福の中に生きることである。キリストの弟子の養成こそ教会の使命である。

## 2. 真理と祈りと讚美に満ちた信仰生活の指導

聖書の教え、真理は人を自由にする。祈りは問題や悩みを解決し、神の御心を確認する。讚美は癒しと喜びと力を与える。教会はそれらを教え指導し、互いの交わりの中で模範を造り出していく。

## 3. キリストを頭として愛によって結び合わされた共同体の形成

教会には多種多様な人々が神によってこの世から召し出されてくる。この信者を整え、神への奉仕という使命を果たすように導くには、キリストの弟子として十字架を負い主に従う指導者層が確立されなければならない。整えられ愛し合い一致した教会こそ神の栄光が現され成長する。

## 4. 隣人に対する愛に基づいた執り成しと伝道の実践

神を愛する人は人をも愛し、行いを伴う信仰を持つ。真理を知らず罪と咎によって苦しんでいる人々を愛し、執り成し、福音を伝えることによってこそクリスチャンは成長し、祝福される。

## 5. 地域と社会に貢献する魅力的な教会員の歩みと家族形成

教会と教会員の活動・事業・啓発運動を展開し、社会に影響を与えながら、同時に愛し合う家族を形成し、接する人々に福音を現していくことが、日本のリバイバルに必要であると私たちは信じる。

# 今週の聖書

### 【新改訳 2017】

Ⅱコリント 5:18 これらのことはすべて、神から出ています。神は、キリストによって私たちをご自分と和解させ、また、和解の務めを私たちに与えてくださいました。

5:19 すなわち、神はキリストにあって、この世をご自分と和解させ、背きの責任を人々に負わせず、和解のことばを私たちに委ねられました。

5:20 こういうわけで、神が私たちを通して勧めておられるのですから、私たちはキリストに代わる使節なのです。私たちはキリストに代わって願います。神と和解させていただきなさい。

5:21 神は、罪を知らない方を私たちのために罪とされました。それは、私たちがこの方において神の義となるためです。

Ⅱコリ 4:7 私たちは、この宝を土の器の中に入れていきます。それは、この測り知れない力が神のものであって、私たちから出たものではないことが明らかになるためです。

マタ 11:28 すべて疲れた人、重荷を負っている人はわたしのもとに来なさい。わたしがあなたがたを休ませあげます。

### 【NKJV】

2Co 5:18 Now all things are of God, who has reconciled us to Himself through Jesus Christ, and has given us the ministry of reconciliation,

5:19 that is, that God was in Christ reconciling the world to Himself, not imputing their trespasses to them, and has committed to us the word of reconciliation.

5:20 Now then, we are ambassadors for Christ, as though God were pleading through us: we implore you on Christ's behalf, be reconciled to God.

5:21 For He made Him who knew no sin to be sin for us, that we might become the righteousness of God in Him.

2Co4:7 But we have this treasure in earthen vessels, that the excellence of the power may be of God and not of us.

Mat 11:28 "Come to Me, all you who labor and are heavy laden, and I will give you rest.